

パオパオキッズ

事業所評価 結果報告書

2025年度（令和7年度）

本報告書は、児童福祉法および関係省令に基づき、当事業所が毎年度実施を義務付けられている「自己評価」「保護者評価」の結果と、それを踏まえた改善内容を公表するものです。

職員自己評価

6名

回答者 47項目

保護者評価

13名

回答者 21項目

総合満足度

92%

保護者「はい」率

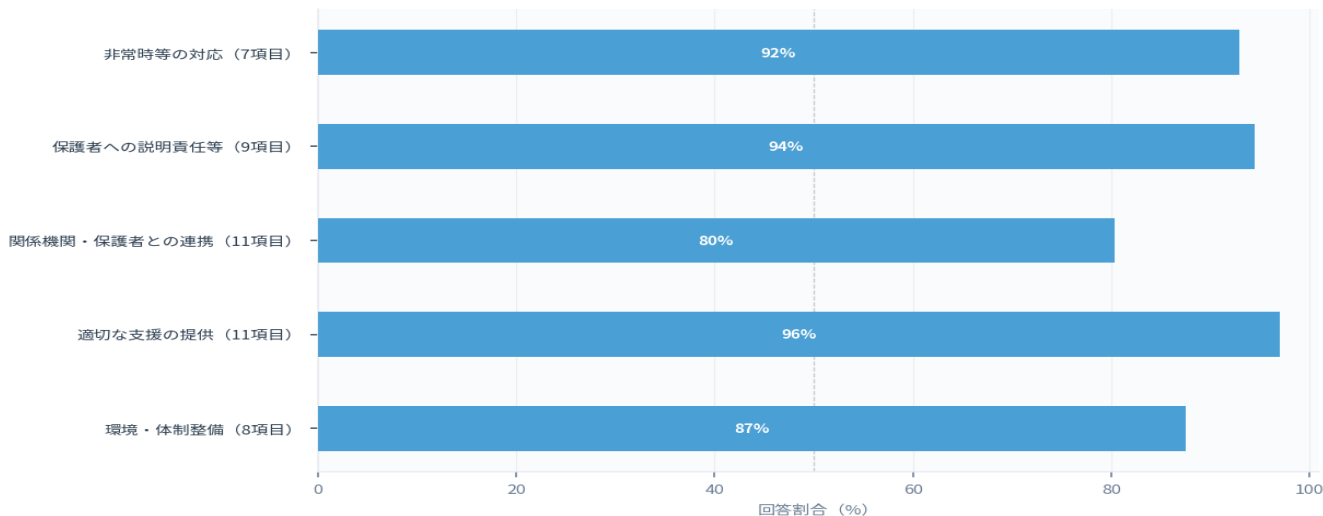
本報告書の構成

1ページ	概要・はじめに
2ページ	職員自己評価 結果ハイライト（47項目）
3ページ	保護者評価 結果ハイライト（21項目）
4ページ	考察・改善に取り組むこと

凡例： はい どちらともいえない いいえ

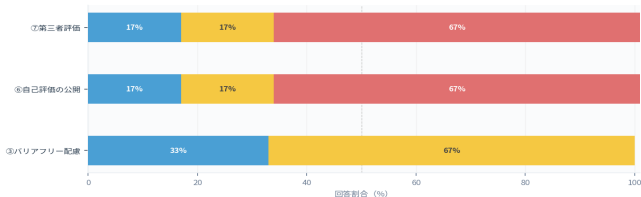
実施期間：職員自己評価 2026年3月2日～7日 / 保護者評価 2026年2月27日～3月9日

カテゴリ別「はい」率

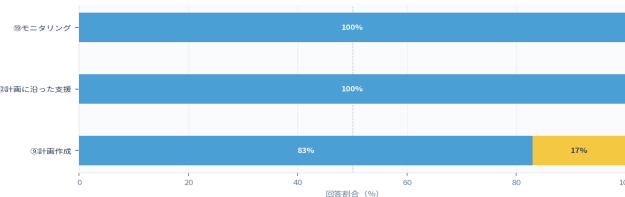


カテゴリ別 注目項目 (抜粋)

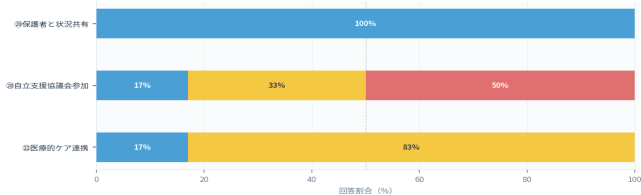
環境・体制整備



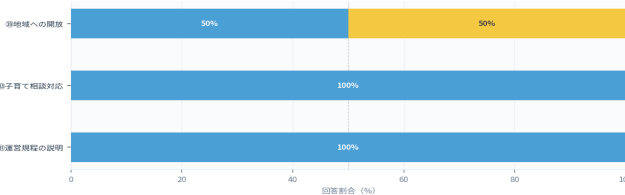
適切な支援の提供



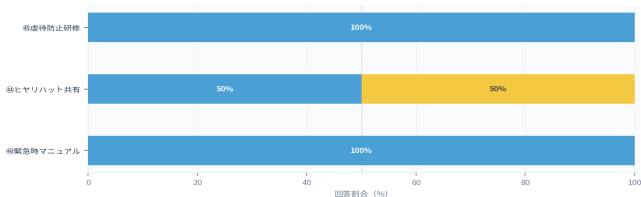
関係機関・保護者連携



保護者への説明

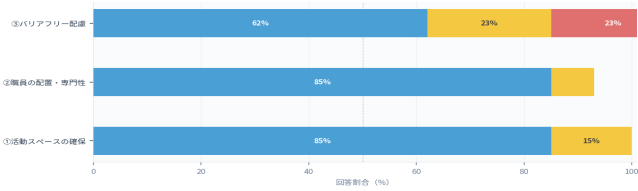


非常時等の対応

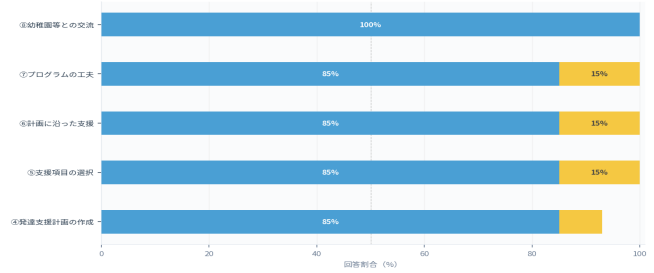


支援計画の作成・記録・モニタリング・保護者との日常的な情報共有など、療育の根幹となる項目の多くで全職員が「はい」と回答しました。チームでの打ち合わせと振り返りが毎回行われており、安定した支援品質が維持されています。

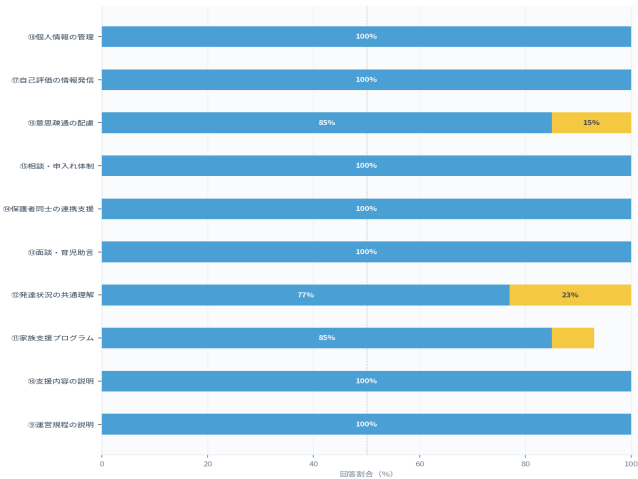
第1領域 環境・体制整備



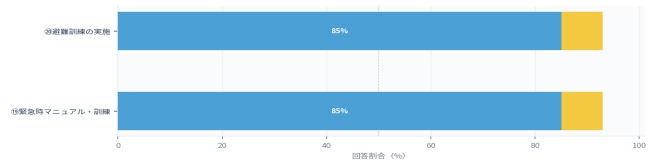
第2領域 適切な支援の提供



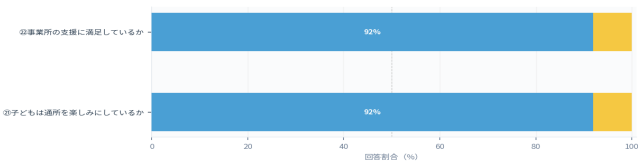
第3領域 保護者への説明等



第4領域 非常時の対応



第5領域 総合満足度



「幼稚園と同じ敷地にこんなに信頼して預けられる療育施設があるなんて、とてもありがたいです。園での姿もモニタリングしてくださる日があるのも、ここにしかないメリットだと感じています」「身体の使い方も、1年前と比べると成長したところがいくつも思い浮かびます。のびしろを信じて希望を持って子育てできるよう、具体的なアドバイスをくださり感謝しています」

総合満足度

92%

21項目すべてで「いいえ」はゼロ～わずかにとどまりました

保護者のみなさまより多くの温かいご評価をいただき、誠にありがとうございます。職員・保護者の皆さまからの評価結果をもとに、できていることへの自信と、これからの課題を正直に整理しました。「保護者のみなさんと一緒に子どもを育てていきたい」という気持ちを大切に、引き続き取り組んでまいります。

評価を通じて確認できた強み

幼稚園との一体的な連携

併設という強みを活かした日常的な情報共有、園でのモニタリングは保護者から高く評価されました。

一人ひとりへの丁寧なアプローチ

カラダあそびを通じた根本的な発達支援が子どもたちの成長につながっており、保護者の信頼を得ています。

保護者との対話

面談・連絡帳・送迎時の声かけなど、多層的なコミュニケーションが丁寧に実践されています。

チームで支援をつくる文化

打ち合わせ・振り返り・記録がルーティン化しており、支援品質の安定につながっています。

改善に取り組むこと

自己評価・第三者評価の外部公開（職員評価）	開設1年目のため未実施でした。本レポートを含む形でホームページ等に公表します。
バリアフリー環境の整備（職員評価・保護者評価）	職員・保護者ともに「どちらともいえない」の声があります。利用中の児童にふさわしい施設環境を点検し、整備を進めます。
避難時の安全確認（靴の確保など）（保護者コメントより）	避難訓練時の手順を確認し、非常時の持ち出し品・対応フローを再検討します。
日常的な情報共有の充実（保護者評価）	「どちらともいえない」が3名。LINEやアセスメントシート・口頭での共有をより丁寧に行えるよう、職員間で取り組みを強化します。
自立支援協議会等への参加（職員評価）	今後は参加の方向で検討中、地域連携を強化します。
ヒヤリハットの記録・共有習慣化（職員評価）	Googleフォームの周知と記録文化の定着に取り組めます。

2025年の開設からもうすぐ1年。職員・子どもたち・保護者の皆様との信頼関係が少しずつ育ってきていることを感じています。子どもたちの「できた！」が増えるよう、来年度もチカラを合わせてチャレンジし続けます。

